

令和6年度

支援本部活動報告

中学校

学校支援本部高南会 高南プラン

楽しみながらできる放課後学習として、水曜日の放課後に高南プランを行っています。

数学基礎講座では、元講師の方や地域の学習サポーターが知識の定着を図るためプリントやお楽しみタイムを取り入れて行っています。



すぎのもり学校支援本部

小論文・作文教室

3年生対象。進路決定を進めるための支援活動。

日にちを設定して3年生の希望者を募り、講師を外部より招く。放課後1時間の設定。

高校受験に備えるための小論文作成について講師よりポイントを教えていただき、実際に書く作業を毎回行う。

希望者には作成した小論文・作文を次回授業までに添削してもらい、完成度を高める機会とする。



松溪中学校学校支援本部 ようこそ先輩

8/30（金）6校時開催。受験の体験談や高校の様子等、中3生が卒業生（現役高校生）に直接質疑応答できる場を提供。事前に卒業時記載済みの往復はがきで受験や高校のアンケート*を回収（はがきor電子フォームにて）。同時に参加募集し、まだ夏休みの高校生20名が参加可能となった。小グループ（生徒6名につき高校生1名）フリートーク形式。

昨年に引き続き学校に場所を提供頂き、終了後に高校生が自由に集えるようにした。この活動の初回は令和元年8月。以降2年間コロナ禍により対話型は中止、アンケートのみ回収。R4年度6名の講義形式で再開し4回目となる。*アンケートは掲示



天沼中学校支援本部

伝統文化理解教育

伝統文化理解教育（和楽器 箏・三味線）

日本の伝統文化に親しみ関心を高めることを目的として、箏・三味線の体験授業を行っています。

2 学年生徒を対象に講師の指導を受け、最終日にはその成果を土曜授業（和の日）に、体育館にて演奏します。保護者や地域の方々にも参観いただき、「さくら」を披露します。



東原中学校学校支援本部

環境整備活動

毎年秋から冬にかけて、昇降口外に寄せ植えプランターを置きます。登下校時に自ら植えた花々が寒い冬を耐えながら、春を待ちわびる姿を見て欲しいという思いでこの活動を始めました。

花とプランターを自由に選び個性を生かしたプランターが出来上がるのをボランティアの方々、支援員も毎年楽しみながら活動が続けてます。



杉並区立中瀬中学校支援本部

1年生総合福祉 【共に生きるスペシャルオリンピックスを知る】

1年生が知的障害者（アスリート）と交流することを目的にした授業。今年度はコロナ以前の様にアスリートとの交流を実施するため、SO東京事務局と事前に対面とネットで数回の打ち合わせを実施。

当日は、アスリートとファミリー等多人数の来校のため、早朝より対応。授業立会い・サポートを実施。後日、生徒からの感想とお礼状を送付。



井草中学校学校支援本部“○（えん）”

ISSの再定義

部活動としていた「ISS」を今年度から支援本部活動へと戻し、ISS卒業生を運営の中心と据えるなど世代交代を進め、ボランティア活動・自習支援・バンド体験（写真）などを実施しています。

「学習・資格サポーター」と「図書サポーター」は昨年同様に継続しつつ、学校主導の居場所事業の支援も始めました。



神明中学校学校支援本部

神明祭

令和6年7月20日神明祭を開催しました。

旧校舎最後の神明祭でしたので校内各教室を使って生徒たちや地域の方々がお店を出し、体育館では合唱や楽器演奏の発表があり、来場者数延べ2360名になり盛況のうちに終わりました。



杉並区立宮前中学校支援本部

花壇の整備

年2回、正面玄関前の花壇の花の植え付けを行っています。

地域の園芸ボランティアの方の指導を受けながら、環境委員会の生徒たちが実施しました。園芸初心者の生徒も土を耕すところから始め、皆で協力して美しい花壇を作り上げる事が出来ました。



富士見丘中学校支援本部JOINT

図書活動支援

学校図書館の環境整備、図書活動充実の為、保護者の皆さまに参加を呼びかけ、年間16回ほど図書館サポーターとして活動して頂きます。

活動内容は調べ学習・授業で使う新聞切り抜き作業、図書館イベント関係の作成、図書委員会生徒の企画協力など、司書さんと協力のもと行っています。

夏休み期間には蔵書点検手伝いもお願いしました。



向陽中学校学校支援本部

授業支援

道徳科の授業で朗読セラピー
swimmyさんによる『ピカドンを忘
れない～ヒロシマ原爆の手記より
～』『ぼくのこえがきこえますか』
の公演を行いました。

観劇後に生徒は「いのちの尊さ」
についてグループワークで話し合い
発表をしました。



松ノ木中学校学校支援本部

マイルーム松ノ木

「マイルーム松ノ木」は定期考査前の放課後自習室です。

大学生ボランティアが学習指導をし、地域ボランティアが見守りをします。約4日間、1回1時間ですが、生徒は「静かで集中できる」とよく利用してくれています。



泉南中学校支援本部

ボランティア活動サポート

以前より生徒の地域で様々な場所でボランティアをするサポートをしてきましたが、それが定着してきており、その活躍を目にした方々より依頼を受け、年々依頼が増加してきており、生徒たちは自己肯定感が向上しております。



和田中地域本部

土曜日寺子屋（通称ドテラ）

地域本部の主な活動の一つに、土曜日の「ドテラ」があります。今年度は、22回の実施です。学校のスケジュールに合わせて、学校行事や授業のない土曜に設定しています。9時30分から生徒は各々の自主学習（宿題・塾）や検定の問題集に取り組みます。また図書館の本を読む生徒もいます。

見守るのは、大学生や地域の大人で、この活動をきっかけに、教員になった方もいます。卒業生も来てくれます。学年を超えてゲームをしたり、女子美術大学生によるイラストや工作教室もあります。放課後自習ルームではプログラミング教室を開いたり、各種検定、部活動支援等もしています。



西宮中学校共育支援本部

いのちの教育

この授業ではいのちの誕生から話が始まります。

最初の誕生した時の大きさを示すため、紙に針の穴がある。それを透かして全員で見てみる。

その小さすぎる大きさに全員驚きを隠せず…そしていのちの教育がスタートします。とてもデリケートな、そして決して雑に扱ってはいけない大切な講座です。

そして毎回膨大な講座内容なので事前に担当教諭とはどんな内容中心に授業を進めていくかも念入りに打ち合わせをしています。

